

### 連合福島第29回年次大会開かれる



## 復興には、雇用・賃金など働く環境の整備が不可欠だ!

### ～格差と貧困の怒りを投票行動で表そう～

連合福島の第29回年次大会は10月28日福島市のグリーンパレスで開催され、役員・代議員など200名が出席した。冒頭今泉裕連合福島会長は「東日本大震災から6年、人が戻らない所に復興はあり得ない。雇用や賃金など働く環境をどう整備していくのか、連合はその役割をどの様に果たしていくのか、各自治体との関係強化を含め問われている。格差と貧困が増幅し政治に対する不信が蔓延している。我々はその事に怒りを感じ、その怒りを一票に込めて投票行動と言う形で表さなければならない。」と挨拶した。

### 連合福島第29回年次大会

福島の復興・創生に全力を尽くそう!  
ストップ・ザ・格差社会! すべての働く者を連合の輪へ「安心社会」を切り拓く



挨拶する今泉裕連合福島会長

また、ご来賓として連合本部から須田孝総合労働局長や飯塚俊二福島県商工労働部長など多くの皆さんにお越し頂き、それぞれから温かいお祝いの言葉を頂戴した。

経過報告の中では、JAMの大竹代議員から組織拡大や特定最賃について質問が出され、執行部が答弁した。また、運動方針提案に先立ち、新規加盟組合3組合の紹介とそれぞれの組合に組合旗が授与された。2017年の運動方針では自治労の黒津代議員と電機連合の渡辺代議員から意見・質問が出されたが、執行部が答弁した後、議案は満場一致で承認された。その後、4号議案の役員の新補充選出では、中間年でもあることから後任者は前任者の残任期間を補うことで役員体制が確認された。最後に、福島県の復興・創生に継続して取り組むとした大会宣言が採択された後、今泉会長のガンパロー三唱をもって第29回年次大会は閉会となった。



須田連合本部総合労働局長

真剣に傾聴する代議員の皆さん



今泉会長の力強い激励ガンパロー三唱

